

Vol.
79号



やまぼうし

令和2年11月



社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(☎) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



< 教育・保育理念 >
受容・信頼・貢献感

いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

「自然の中であけよう」

「木の葉の一生」

「春に芽を出し、
夏は木陰をつくり、
秋の森を彩り、
地面に落ちました。」

木の葉は太陽と土の力で芽を出します。
そして、成長して枯れて地面に落ちます。
でも、それで終わりではありません。
土で小さな生き物たちに分解され、
植物が吸収できる栄養になります。
やがて春がきて、
新しい芽を出すための
力になるのです。

子どもたちは森の中で
木の葉の永久の循環に出会います。
そして、自然界には何ひとつ
ムダなものがないことに気付きます。



子ども達が自然を発見し
自然を大好きになり
自然を守っていくようになってほしいのです。



▲落ち葉をよく見てみると、土に近い程、
細かく小さくなっています。虫たちの
ごちそうになったり、土の栄養になったり
しているのですね。

大きな葉っぱ
みつけた♪

せーのっ！
葉っぱのシャワーやー♪



葉っぱの上を歩いたら
“シスコーン”と同じ音が
する！

◀歩くとサクサクと良い音が！
子ども達は楽しんで歩きます♪



▲子ども達にとっては落ち葉も大事な遊び道具。